

小浜市中小企業景況調査報告書 (平成29年10月～12月期)

平成30年2月
小浜市産業部商工観光課

1 調査の概要

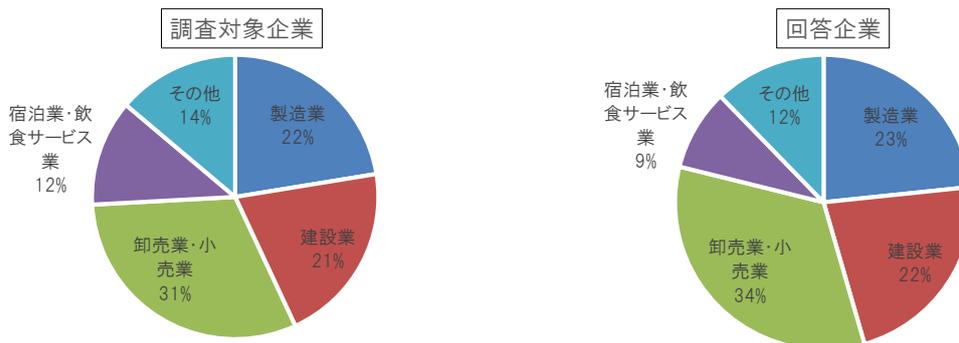
(1) 調査の目的

中小企業の経営指針の一助として、市内中小企業の景気動向の実態を把握し、中小企業者等に対して地域経済の情報提供を図るとともに、市の中小企業施策の参考とすることを目的とする。

(2) 調査の方法

- ①調査期間：平成30年1月4日(木)～平成30年1月26日(金)
- ②調査基準日：平成29年12月31日(日)
- ③調査方法：郵送によるアンケート方式
- ④調査対象：調査協力の確認の得られた市内中小企業者(116事業所)
- ⑤調査項目：売上高、採算、来店者数、従業員数、業況、資金繰り等

(3) 回収状況



(4) DIの算出方法

景況の現状、または、景況の先行きに対する3段階の判断に、それぞれ以下の点数を与え、これらを各判断の構成比(%)に乗じて、DIを算出する。

評価	増加／好転／不足	不変	減少／悪化／過剰
点数	1	0.5	0

(5) 景況天気について

前年同期比の売上高DIと採算DIの平均値(以下、「景況天気図DI」という。)を算出し、以下のとおり表示した。先行き予想は、先行き予想売上高DIと予想採算DIの平均値による天気図と、今期景況天気図DIによる天気図を比較判断した。

DIの平均値	100～75.1	75.0～50.1	50.0～25.1	25.0～0
天気	 快晴	 晴れ	 くもり	 雨

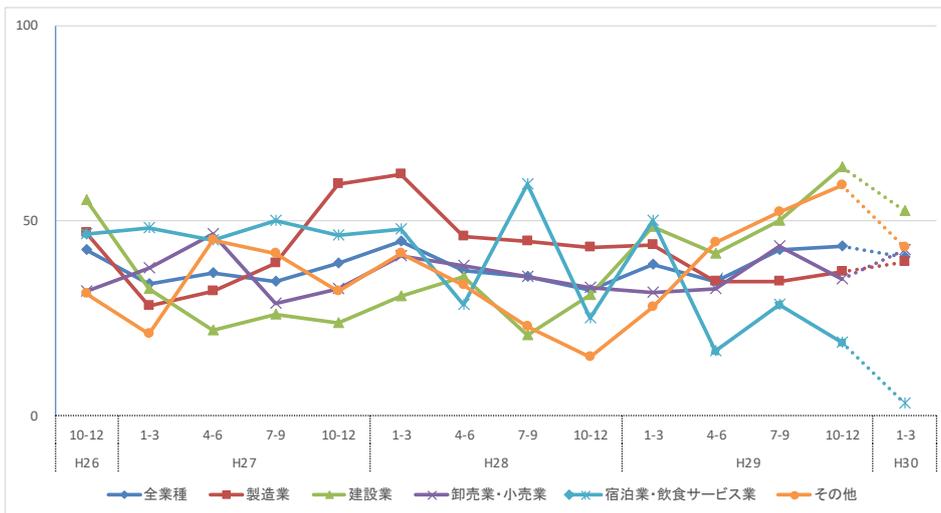
2 調査の結果

(1) 天気図でみる総合景況判断

業種／期	H29.1-3	H29.4-6	H29.7-9	H29.10-12	先行き (H30.1-3)
全業種					
製造業					
建設業					
卸売業・小売業					
宿泊業・飲食サービス業					
その他					

(2) DIによる景況動向

総合景況判断（売上高DIと採算DIの平均値）＜前年同期比＞

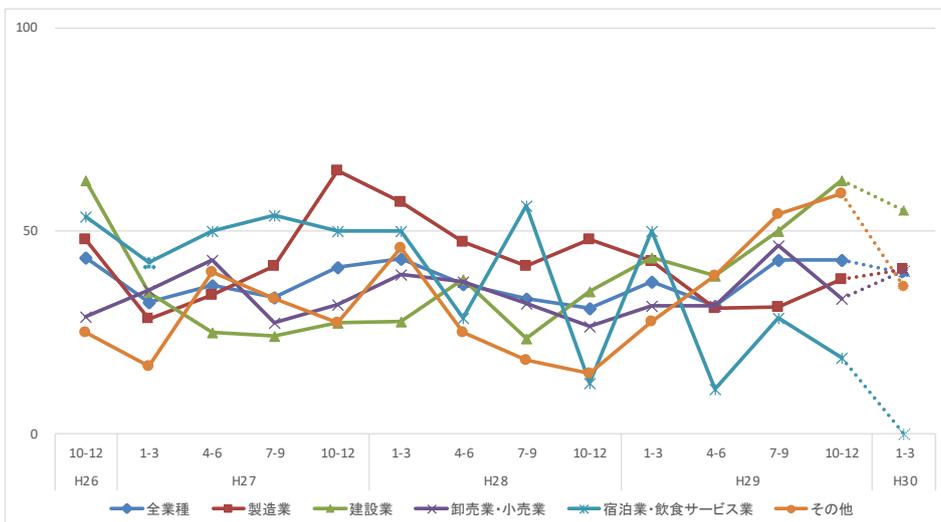


・総合景況判断は、全業種で43.4と前期より0.9ポイント上昇したものの、前回調査時の予想(46.7)は下回る結果となった。先行きは、やや低下の見通し。

・業種別にみると、建設業やその他の業種で上昇。

・先行きは、卸売業・小売業で上昇を予想するものの、宿泊業・飲食サービス業で低下の見通し。

売上高DI＜前年同期比＞

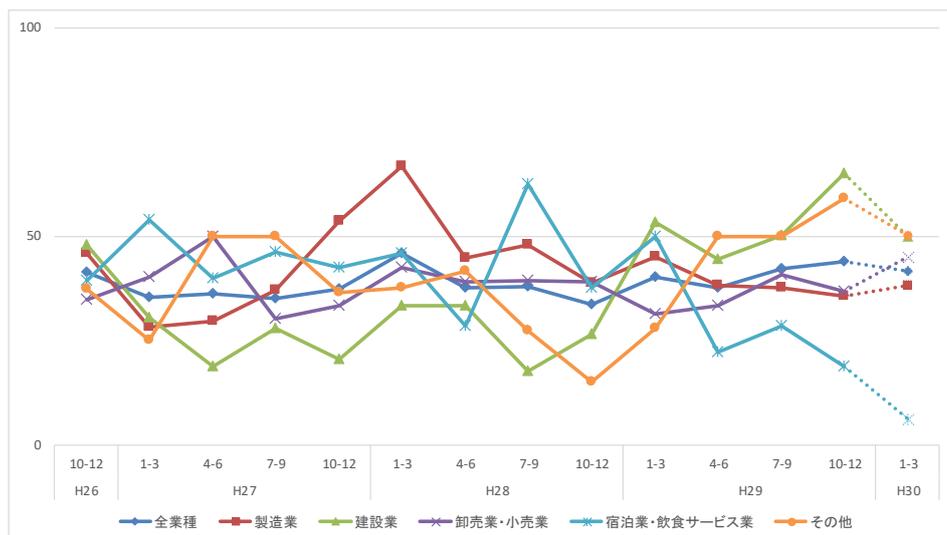


・売上高DIは、全業種で42.8と前期と同値となった。先行きは、低下の見通し。

・業種別にみると、製造業や建設業で上昇したものの、卸売業・小売業で低下した。

・先行きは、製造業で引き続き上昇の見通しのほか、卸売業・小売業でも上昇の見通し。

採算D I <前年同期比>

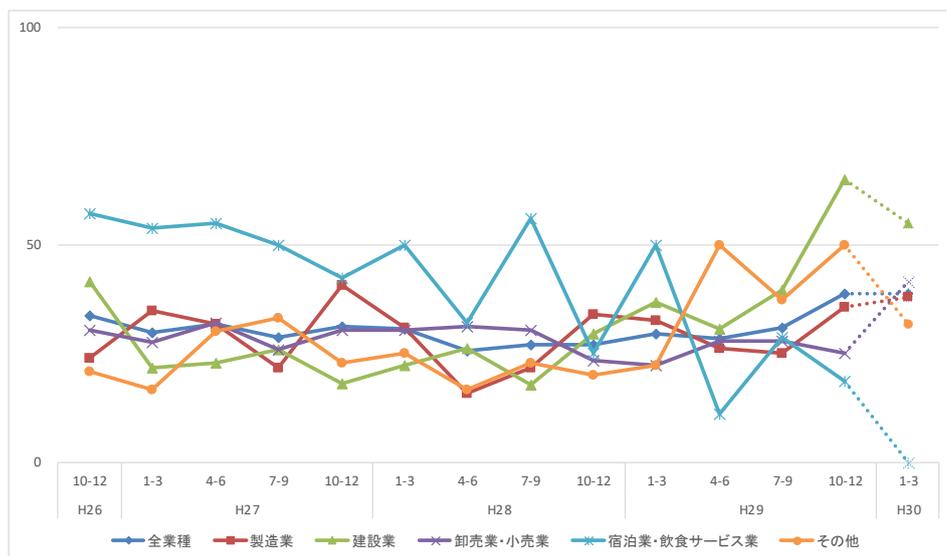


・採算DIは、全業種で 43.9 と前期より 1.7 ポイント上昇。先行きは、低下の見通し。

・業種別にみると、建設業やその他の業種で上昇した。

・先行きは、今期上昇した建設業とその他の業種が揃って低下の見通し。

来店者数（利用者数）D I <前年同期比>

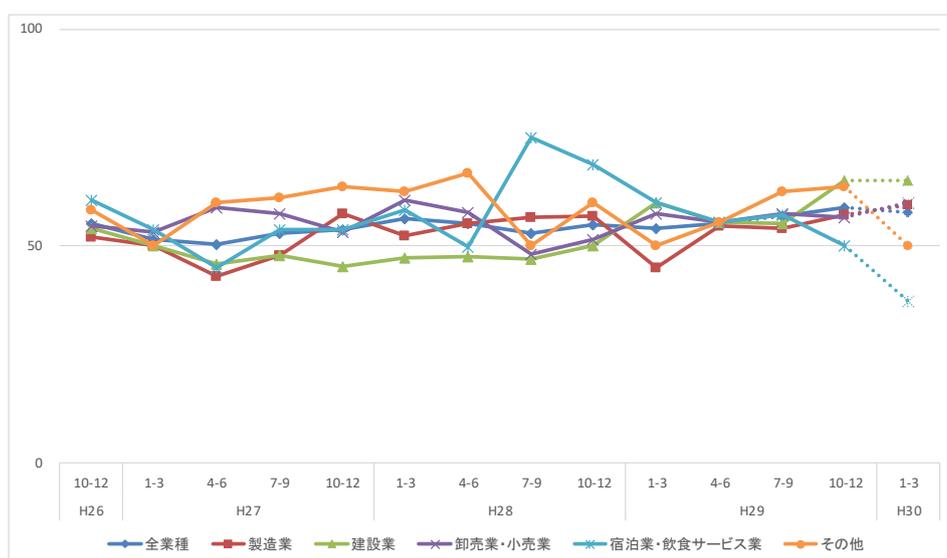


・来店者(利用者数)DIは、全業種で 38.9 と前期より 8 ポイント上昇した。先行きは、横ばいの見通し。

・業種別にみると、建設業や製造業、その他の業種で上昇。特に建設業では 25.5 ポイント上昇。

・先行きは、卸売業・小売業で上昇を予想するものの、宿泊業・飲食サービス業で低下の見通し。

従業員D I <前年同期比>

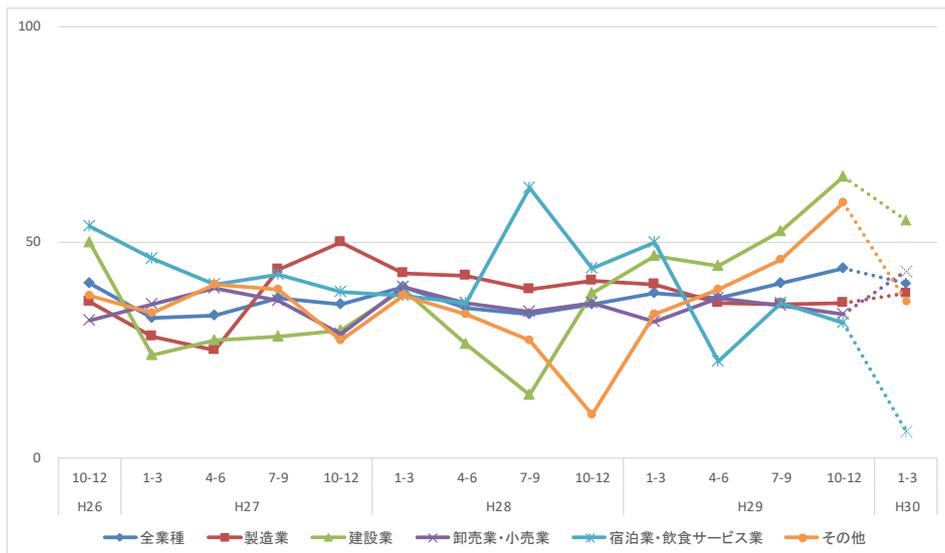


・従業員DIは、全業種で 58.9 と前期より 2.1 ポイント上昇した。先行きは、低下の見通し。

・業種別にみると、製造業で上昇したものの、宿泊業・飲食サービス業で低下。

・先行きは、その他の業種や宿泊業・飲食サービス業で低下の見通しだが、それ以外ではほぼ横ばいの見通し。

業況DI <前年同期比>

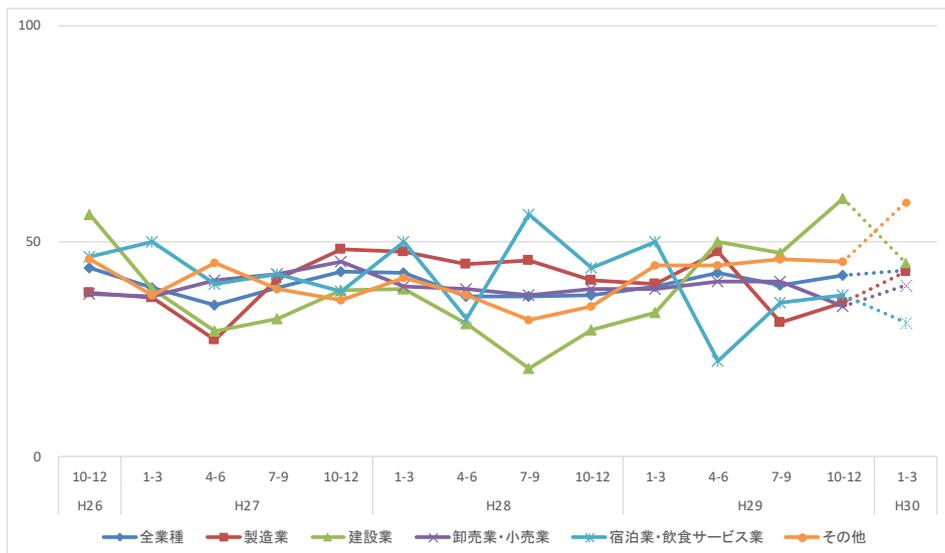


・業況DIは、全業種で 44.0 と前期より3.6ポイント上昇した。先行きについては、低下の見通し。

・業種別にみると、建設業やその他の業種で上昇したが、それ以外ではほぼ横ばい。

・先行きは、製造業や卸売業・小売業で上昇の見通し。

資金繰りDI <前年同期比>



・資金繰りDIは、全業種で 42.3 と前期より 2.4 ポイント上昇した。先行きについても、やや上昇の見通し。

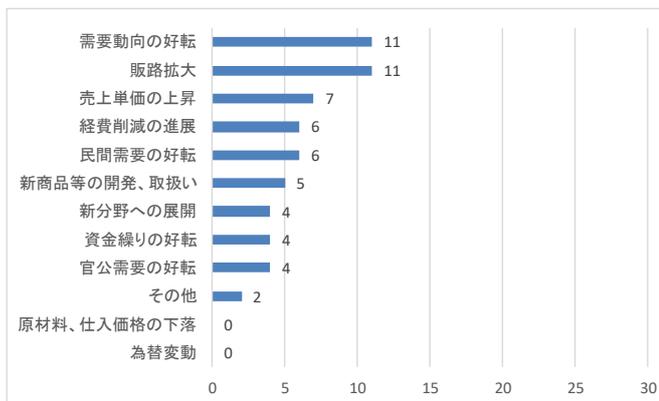
・業種別にみると、卸売業・小売業やその他の業種で低下しているものの、それ以外では上昇。

・先行きは、製造業や卸売業・小売業、その他の業種で上昇の見通し。

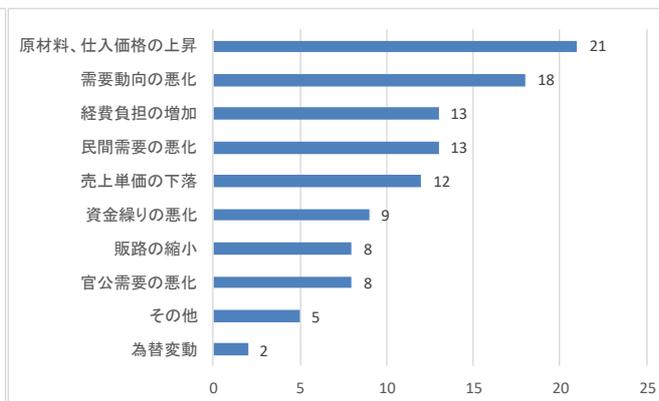
(4) 業種別の景況判断の主な理由（平成29年10月～12月期）

①前年同期比

【好転した理由】

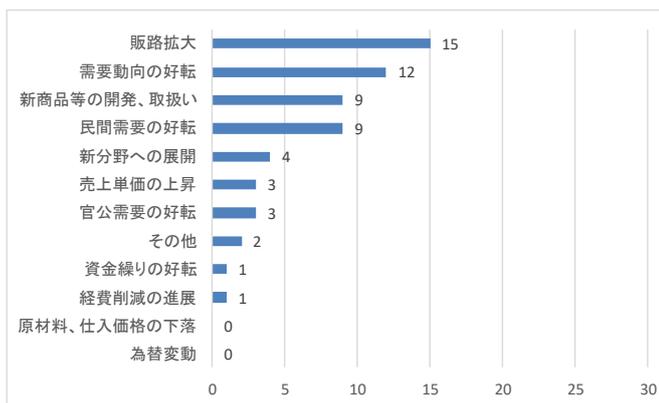


【悪化した理由】

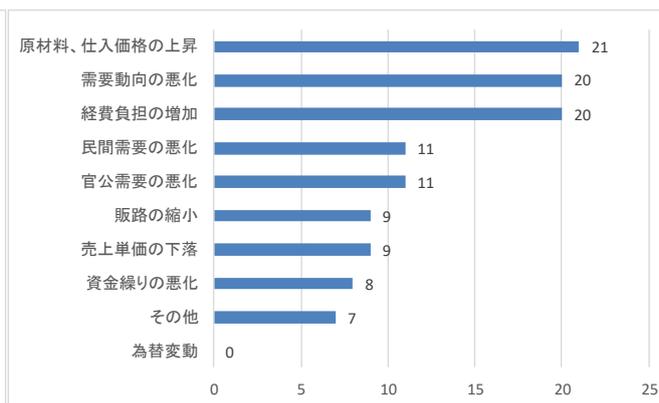


②来期の見通し

【好転を予測する理由】



【悪化を予測する理由】



(5) 調査結果の詳細

【前年同期比（企業数）】

	売上高			採算			来店者数(利用者数)			従業員数			業況			資金繰り		
	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	不足	不変	過剰	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化
【全業種】	24	29	37	17	45	27	15	40	31	22	62	6	14	51	25	8	60	22
製造業	5	6	10	3	9	8	2	11	6	4	16	1	3	9	9	1	13	7
建設業	9	7	4	7	12	1	8	10	2	6	14	0	8	10	2	6	12	2
卸売業・小売業	6	8	16	4	14	12	2	11	16	8	18	4	1	18	11	1	19	10
宿泊・飲食サービス業	0	3	5	0	3	5	1	1	6	1	6	1	0	5	3	0	6	2
その他	4	5	2	3	7	1	2	7	1	3	8	0	2	9	0	0	10	1

【先行き（企業数）】

	売上高			採算			来店者数(利用者数)			従業員数			業況			資金繰り		
	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	不足	不変	過剰	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化
【全業種】	17	37	34	16	43	29	15	40	29	21	62	6	9	55	25	8	62	19
製造業	3	11	6	2	12	7	2	12	5	5	15	1	2	12	7	1	16	4
建設業	7	8	5	5	10	5	6	10	4	6	14	0	4	14	2	2	14	4
卸売業・小売業	5	14	11	5	17	7	6	13	9	8	20	2	2	22	6	1	22	7
宿泊・飲食サービス業	0	0	8	0	1	7	0	0	8	0	6	2	0	1	7	0	5	3
その他	2	4	4	4	3	3	1	5	3	2	7	1	1	6	3	4	5	1

【前年同期比（D I）】

業種	平成29年10月～12月期の状況（前年同期との比較）					
	売上高	採算	来店者数(利用者数)	従業員数	業況	資金繰り
【全業種】	42.8	43.9	38.9	58.9	44.0	42.3
製造業	38.1	35.8	35.7	57.1	35.8	35.8
建設業	62.5	65.0	65.0	65.0	65.0	60.0
卸売業・小売業	33.4	36.7	25.1	56.7	33.3	35.0
宿泊・飲食サービス業	18.8	18.8	18.8	50.0	31.3	37.5
その他	59.2	59.1	50.0	63.7	59.1	45.5

【先行き（D I）】

	売上高	採算	来店者数(利用者数)	従業員数	業況	資金繰り
【全業種】	39.5	41.7	38.9	57.8	40.6	43.4
製造業	40.5	38.1	38.1	59.5	38.1	42.9
建設業	55.0	50.0	55.0	65.0	55.0	45.0
卸売業・小売業	40.1	45.1	41.7	60.1	43.4	40.0
宿泊・飲食サービス業	0.0	6.3	0.0	37.5	6.3	31.3
その他	36.4	50.1	31.9	50.0	36.4	59.2